

議員提案第 24 号

新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見、誹謗中傷の根絶に関する決議について

このことについて、次のとおり決議するものとする。

令和 2 年 12 月 22 日提出

新潟市議会議員

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

佐藤 耕 一

宇野 耕 哉

皆川 英 二

平松 洋 一

深谷 成 信

小野 清 一 郎

伊藤 健 太 郎

五十嵐 完 二

倉 茂 政 樹

志 賀 泰 雄

高 橋 三 義

石 附 幸 子

新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見、誹謗中傷の根絶に関する決議

新型コロナウイルス感染症は全国的に感染拡大が続いており、本市においても感染者が増加し、複数のクラスターの発生が確認されている。一方で、市民は、感染拡大の防止に細心の注意を払いながら、社会・経済活動の両立に向け、懸命に取り組んでいる。

このような中、感染者とその濃厚接触者、並びに新型コロナウイルス感染症と闘う医療従事者や、極限に近い緊迫感で社会を支えている福祉・介護関係者とこれらの家族らが、インターネットやSNS等の様々な媒体によって、差別や偏見、心ない誹謗中傷を受けたり、憶測による誤った情報が拡散されたりするなど、著しく人権を脅かされている。特に、子供に対する差別やいじめは絶対に見過ごすことができない。

こうした行為は当事者を深く傷つけるだけでなく、感染者等が萎縮し、濃厚接触者の情報提供を拒んだり、医療従事者の疲弊による医療体制の崩壊を招いたりと深刻な事態につながりかねない。

我々が立ち向かうべきはウイルスであって、人ではない。新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染し、誰もが気づかぬうちにほかに感染させる可能性があること、誹謗中傷等は決して許されない行為であること、そして、誰もが誹謗中傷等の加害者にも被害者にもなり得ることを市民一人ひとりが十分に認識した上で、思いやりを持って冷静に行動することが求められている。

よって本市議会は、より一層の感染防止策を講じていくとともに、新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見、誹謗中傷の根絶に向けて全力を挙げて取り組んでいく。

以上、決議する。

令和2年12月22日

新潟市議会